

二本松市認知症高齢者等 見守りQRコード活用事業



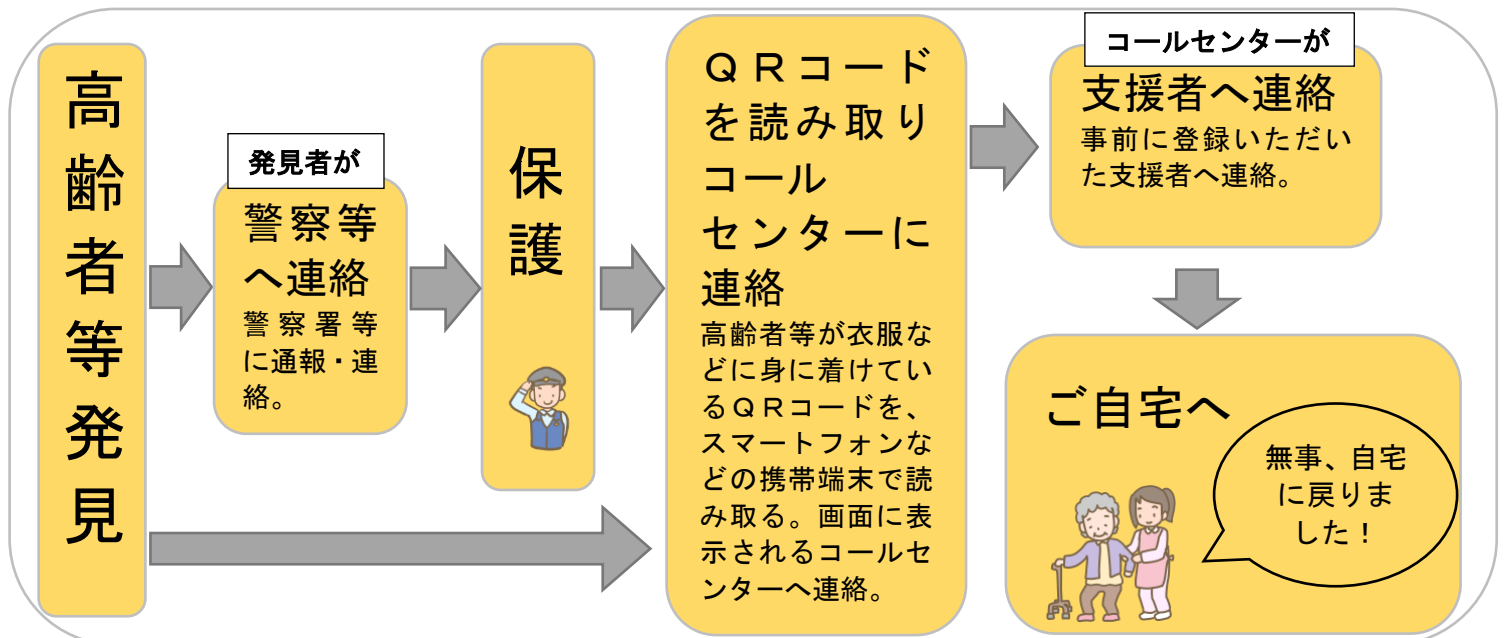
二本松市では、認知症高齢者等が外出し、緊急時（自宅に戻れなくなる又は行方不明になる若しくは警察等の関係機関に保護される）に、早期に身元が判明できるように「認知症高齢者等見守りQRコード」を交付します。

QRコード活用事業とは？

衣服や杖等に貼付けられる「QRコード」を配布し、高齢者等が外出の際に保護された時に、「QRコード」を携帯電話等で読み取ることにより、早期に身元が確認できる体制を図ります。

事業の流れについて

QRコードを読み取ると、利用者のIDとコールセンターの電話番号が表示されます。コールセンターへIDを伝えていただくと、コールセンターから事前に登録していただいた支援者等へ連絡が入り、高齢者の保護につながります。



利用できる方

「認知症高齢者等のうち市内に住所を有する方」を介護している親族や支援者の方が対象となります。

利用登録

認知症の方を介護する家族等の申請により、あらかじめ利用登録（氏名、住所、緊急連絡先や医療情報等）を行います。担当のケアマネジャー又は地域包括支援センターにご相談ください。申請受付後、配布まで2週間程度かかります。

費用について

無料：QRコード（シールタイプのもの）を交付します。※ただし、QRコードを追加で希望する場合は、利用者負担となります。

身元の確認

対象者が外出先で保護された際に、対象者が身に付けているもの（杖、衣服、帽子、カバン、財布など）に貼付されているシールのQRコードを読み取り、表示された受信センター（24時間対応）に連絡を行い、受信センターから警察署や親族等に身元確認の連絡を行います。

<申請・問い合わせ先>

保健福祉部高齢福祉課包括ケア推進係 0243-23-3600